

海で働く船 船内見学会

◆ 海で活躍する3隻の作業船が大集合 ◆

普段はめったに見られない作業船が名古屋港にやってきます！

空気圧送船「KR3000」



バージアンローダー船
「P-8160良成丸」



浚渫兼油回収船「清龍丸」

－ 海で働く船 － 特集

船内見学会

日時：平成29年11月24日（金）、25日（土）
10時～14時【見学自由】

場所：名古屋港ガーデンふ頭

※ 船内には大きな段差等が多数ございます。
ハイヒールやサンダルでの乗船は危険を伴いますので、ご注意ください。

作業船模型・パネル展示

日時：平成29年11月21日（火）～26日（日）
9時30分～17時

場所：名古屋海洋博物館（名古屋港ポートビル内）
（名古屋市港区港町1番9号）

※船内見学会当日は、見学会会場にて入館券をお渡しします。

見学会と同時開催！



主催：中部地方整備局 名古屋港湾事務所
全国浚渫業協会東海支部

詳細は裏面へGO！



展示作業船紹介



浚渫兼油回収船「清龍丸」

- 全長 104m
幅 17.4m
役割 ①浚渫 : 航路・泊地を深く掘り下げる
②油回収 : 大量油流出時の油回収
③災害支援 : 災害時に防災拠点や緊急支援物資の運搬を行う



バージアンローダー船「P-8160 良成丸」 (国内最大のバージアンローダー船)

- 全長 60m
幅 15.0m
役割 水と浚渫土を混合し埋立地まで排送する



空気圧送船「KR3000」

- 全長 60m
幅 31.0m
役割 圧縮空気の力により、浚渫土を埋立地へ排送する

しゅんせつ

浚渫とは…

海底の土を掘ることです。

港の水深が足りないと船が座礁する恐れがあるため、十分な深さの航路や泊地を整備する必要があります。

開催場所

公共交通機関でのアクセス

- ①地下鉄名港線「名古屋港駅」下車
3番出口より徒歩約7分
- ②あおなみ線「稲永駅」下車
名古屋市営バス幹築地1（名古屋港行）で約16分
バス停「名古屋港」より徒歩約9分

※お車でお越しの方はガーデンふ頭駐車場をご利用ください



問い合わせ：中部地方整備局名古屋港湾事務所 052-651-6763
全国浚渫業協会東海支部 052-691-7060